

ビジネスプランシート（様式2） 審査ポイント

事業実施期間

交付決定日～令和8年 月 日

1創業の動機

創業後の困難を乗り越える原動力になる強い動機があるか

2略歴等

年 月	内 容
	・事業に必要なノウハウ・経験を身に付けてきたか
	・勤務時代に培った人脈や信用が、ビジネスに活かせるか
特定創業支援等事業 受講状況	受講者及び受講予定者は加点対象とする
開業等の状況	補助金交付に必須
取得資格	経営上の強みとなりうる資格を所有しているか

3ビジネスモデル

事業内容	自社のビジネスモデル（「誰に」「何を」「どのように」）を簡潔に言語化できているか				
商品・サービス	自社が提供する製品やサービス等の特長について簡潔に言語化できているか				
経営課題	自社の経営課題を明確に把握できているか				
客単価（飲食・小売等）		受注（販売）単価（建設・製造等）	万円 ～ 万円		
営業日数（月）（飲食・小売等）		定休日（飲食・小売等）		営業時間（飲食・小売等）	
顧客ターゲット	ユーザー（お客様）が明確か				
想定する競合	競合他社の状況を把握しているか				
市場の動向	市場（業界）の特性を把握しているか				
強み （競合優位性）	他社と比べて優位な立場を築き、持続的な成功を達成する能力（いわゆる「強み」）があるか				

4経営方針

経営方針が、「3」で述べてきた経営上の強みや対象とする市場の特性を踏まえたものか。

5補助金を活用して実施する事業

補助事業名	簡潔に20文字程度で示すこと	計画策定支援者	署名
具体的な取り組み内容	本事業は、以下の4つを満たすかどうか		
	①必要である、②有効である、③実現可能性が十分に高い、④市内で取り組む事業である		
効果	本事業を行うことにより、売上げ、取引などに効果があるか。		
本事業の内、補助金で実施する経費		「経費明細表」が明確で、必要な金額を積算しているか	

☆10pt以上のフォントサイズでA3サイズに収めてください。手書きでも構いません。
必ず申請者自身で作成してください。

☆「記載方法」「記載例」を参考に作成してください。

☆提出には箕面商工会議所が認めた計画策定支援者の署名が必要です。

6地域課題解決加点

箕面市における地域の課題を的確に把握・分析した上で、補助対象事業を通じて課題解決に資する取組みを実施する場合、その内容や効果の見込みに応じて加点対象とする

7地域魅力向上加点

箕面市における地域の魅力を的確に把握・分析した上で、補助対象事業を通じて魅力向上に資する取組みを実施する場合、その内容や効果の見込みに応じて加点対象とする

8開業に必要な資金と調達方法

必要な資金		金 額	調達の方法	金 額
設備資金	店舗、工場、機械、車両など (内訳) ・開業に必要な資金を試算できているか ・生活費と事業資金を区別できているか ・開業のために資金を貯めてきたか	万円	自己資金	万円
			親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
			金融機関からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運転資金	商品仕入、経費支払資金など (内訳)	小計 万円		
合 計（右の合計と一致します）			合 計（左の合計と一致します）	

9事業の見通し（月平均）

		補助事業実施 当初	補助事業実施 1年後	売上高、売上原価（仕入高）、経費を計算された根拠をご記入ください。 ※個人事業の場合、事業主分は含めません。
売 上 高 ①		万円	万円	（補助事業実施当初） 積算根拠は妥当か
	売上原価② （ 仕入高 ）	万円	万円	
経 費	人件費（※）	万円	万円	
	家 賃	万円	万円	
	（任意記入）	万円	万円	
	そ の 他	万円	万円	
	合 計③	万円	万円	（補助事業実施1年後） ①の根拠は「5」の「効果」の通り
利益 ①－②－③		万円	事業として成立する 利益額であるか	

10自由記述欄

10 自由記述欄（本事業における自社ならではの工夫等、審査員にアピールしたいことがあれば記載してください。）